

3月 子育て支援センターだより 35号

たけのこ

子育て支援センター たけのこ 9:00~16:00
 二村台1丁目27番地（共生交流プラザ「カラット」内）月~土
 TEL 0562-85-1501

立春が過ぎ、日中は暖かく過ごしやすくなってきました。草花や木の芽も膨らんで、春はすぐそこまで来ていますね。暖かい日差しの下散歩を楽しみながら、子育て支援センターへも遊びに来ませんか。スタッフ、子育て中のママ、パパがあなたを待っています。子育て支援センターは、いつも子育て親子の応援団です。

子育て相談を行っています

- ☆ 子育て相談（来所による相談）
 お子さんを遊ばせながら、スタッフがご相談を受けます。
 電話での相談もおこなっています。
 * 相談専用電話 080-9275-2474

豊明市外の利用者の方へ

- ☆ 豊明市外の方のご利用は事前申し込み制です。
 ご利用日の前日から申し込みができます。 (各回5組)
 たけのこ 0562-85-1501
 * 予約されていても来所前に定員に達した場合は入室していただけないことがあります。ご了承ください。

《行事予定》

4日(火)	ふみさぼ説明会	10:30~11:30 *申込制 5組(市内在住)
10日(月)	春の会	各回最後の15分程 *各回20組まで
11日(火)	食事の相談	9:00~11:55 栄養士がいます
12日(水)	はじめまして赤ちゃんの会	13:30~14:20 *とよあけ予約サポートで申込 *R6年10月生まれのお子さん対象
14日(金)	ぴよぴよ広場(旧0歳児集まれ)	13:30~14:20 *申込制 10組 *5~11か月までのお子さん対象(市内在住)
17日(月)	たのパク講座「お口の発達と離乳食の進め方」	とにとクラブ栄養士会による講演会 10:30~11:30 *申込制10組
18日(火)	離乳食講習会(前期)	①13:10~13:55 ②14:30~15:15 *とよあけ予約サポートで申込
24日(月)	にこにこ広場	10:00~11:00 *申込制 10組(市内在住) *1歳以上のお子さん対象 *3月1日(土)より申し込み開始
25日(火)	食事の相談	9:00~11:55 栄養士がいます
	ファミリークラス(サポート編)	13:20~14:30 *とよあけ予約サポートで申込
26日(水)	育児相談	10:00~11:00 *とよあけ予約サポートで申込
28日(金)	ウクレレ演奏会	9:45~10:05 13:30~13:50 とよあけ市民大学「ひまわり」ウクレレ講座生徒さんによる演奏会です *プレイルームにて
	読み聞かせ	11:00~11:20 *プレイルームにて

【利用時間】

利用時間
9:00~10:25
10:30~11:55
13:00~14:25
14:30~15:55

※各時間帯利用人数は、安全に過ごしていただくため、
20組程度の利用とさせていただきます。

あなたの？にお答えします

Q：パズルは興味がないのか誘ってもやりません。誘うとパズルを見るのですが、すぐに違うところへ行ってしまう。(1歳3か月)

A：お子さんが指でものを掴む時に手のひら全体で持つ姿から親指と人差し指でつまめるようになっているか見てみましょう。紙製のジグソーパズルは薄くて軽く隙間なく並べる必要があるため、指先の動作がまだ上手くできなくて初めてパズルで遊ぶ時は嫌になってしまうかもしれません。つまむ動作は細かいものを指先で持ち上げたりするので、初めは掴むくらい大きめの「型落とし」などで形を合わせる遊びに誘って遊ぶと良いかもしれません。小さいつまみも持てるようになっていたら、つまみのついた木製やプラスチック製の、ある程度重量感のある型はめパズルに誘ってみてはどうでしょうか。上手くはめられない時は指差してヒントをあげたり、パズルの向きをお子さんの手をそっと取って教えてあげて、はめられたら褒めるとやる気が続くと思いますよ。

《 利用者の声 》

支援センターの存在はプレママ時代の母親（両親？）教室のときに案内してもらい知っていましたが、そのときは1歳前後の歩くか歩かないかくらいの子が多く、産まれて間もなくはまだまだ利用は先のことだと思っていました。

しかし、生後三ヶ月のときに一日中家に閉じこもっているのがしんどくなり電話をしてみたのが最初でした。

3ヶ月でまだ寝がえりもできないくらいの子でも利用できますか？の質問に電話先でとても優しく今からでもおいでと言ってもらえたことに泣きそうになったのを覚えています。

最初は娘の為というよりは自分が先生や他のママさんとお話しをしたくて通っていました。週に3~4回同じ時間帯に通っていると顔なじみの方もでき、他のママさんや先生と育児の不安や日々のことなどの会話をするのが楽しみでした。

だんだん娘が動けるようになってくると今度は家とは違うおもちゃに触れたり、少し上の子たちの遊ぶ様子をじっとみたり、刺激をもらえるのがいいなと思って育休中の一日の流れに支援センターに行くことが組み込まれていました。つかまり立ちを最初にしたのも支援センターで遊んでいるときでした。

娘が10ヶ月半で私が仕事復帰となったので保育園に通い出し、今はたまに土曜日に遊びに行く程度ですが、先生がたは娘のことを見ると大きくなったねーと声をかけてくださり、今でも安心できる場所です。

利用者の声は、「リレー」されているよ。次はあなたにバトンタッチかな？

母 A・S
子 F・S（1歳）